

～ライセンスの意思決定に必要となる各条件とは～

1名分料金で
2人目無料

医薬品ライセンス契約の実務と デューデリジェンスの考え方

- ◆日時:2019年5月29日(水) 12:30～16:30
- ◆会場:商工情報センター 9F 第2研修室
- ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
 ※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:K&L GATES外国法共同事業法律事務所 アソシエイト 桃井 恭祐 氏【元 藤沢薬品工業(株)】

【取得できる知識】

- ・医薬品ライセンスの判断をなすにあたってのビジネス上の要素・考え方
- ・医薬品ライセンスに関連する各種契約についての基本的知識・法律理解
- ・医薬品ライセンス契約の交渉における留意点
- ・医薬品ライセンスにおけるデューデリジェンス

講演者は、製薬会社の国際法務部門とグローバル法律事務所におけるライフサイエンス部門双方の勤務経験を持つ弁護士として、医薬品ライセンスの豊富な経験を有しており、関連する法律、契約条項と交渉実務に焦点を当て説明いたします。法律面が主になりますが、ライセンス許諾に際するデューデリジェンスの内容についても、適宜言及します。

また、企業がライセンスを許諾し、または許諾を受けるか否かの判断は、その経営戦略に強く関連します。経営上のいかなる要素に基づいて企業がそのような判断をなしているのかについても言及します。

1. はじめに

2. 医薬ライセンスの基礎知識

- 2.1 対象
- 2.2 ライセンス契約～ライセンスストラクチャー～
- 2.3 ライセンスフィー

3. 医薬品ライセンスの意思決定

- 3.1 医薬品産業の構造
- 3.2 医薬品の研究開発
- 3.3 医薬品の製造販売
- 3.4 知的財産の保護制度
- 3.5 医薬品業界の環境変化
- 3.6 経営資源の配分
- 3.7 他のアライアンス手法との優劣
- 3.8 その他の考慮要素
- 3.9 ライセンシングに至る意思決定

4. ライセンス交渉における各種契約

- 4.1 秘密保持契約

4. 2 Material Transfer Agreement (MTA)

4. 3 Term Sheet/Letter of Intent 4. 4 ライセンス契約(本契約)

5. ライセンス契約(本契約)の概要とポイント

- 5.1 前文と各条項
- 5.2 ライセンス許諾の範囲
- 5.3 対価の支払い
- 5.4 特許侵害
- 5.5 独禁法上の問題
- 5.6 免責
- 5.7 その他～各種リーガル条項

6. 医薬品ライセンスにおけるデューデリジェンス

- 6.1 法務デューデリジェンス
 - 6.2 知財デューデリジェンス
 - 6.3 対象化合物の科学情報のデューデリジェンス
 - 6.4 相手方会社に対するデューデリジェンス
7. 小括

【質疑応答・名刺交換】

『ライセンス』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。
 弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>